

地域連携推進会議 議事録

グループホーム ポノ

会議情報

日時：令和7年11月10日（月）13：00～14：00

場所：グループホーム ルアナ 多目的室

参加者：K様（利用者本人）

N様（利用者家族）

M様（地域の方）

E様（市町村担当者）

Y様（市町村担当者）

A様（経営に知見のある人）

U様（大牟田市障害福祉課）

A（法人代表取締役）

H（グループホームルアナ管理者）

T（グループホームルアナサービス管理責任者）

K（グループホームルアナ生活支援員/サービス管理責任者補佐）

【事業所の概要・運営方針】

概要

大牟田市内で障害者の就労支援事業を始め、2023年2月に共同生活援助を始めた。

運営方針

利用者が日々の生活の中で「自分のペースで」「安心して」「笑顔で」過ごせるように、職員一同、日々の支援を通して小さな成長や変化を共に喜び、寄り添う気持ちを大切にしている。

○今年度の大切にしている3つのこと

- 1.安心・安全な暮らしの維持
- 2.職員の支援力を育てること
- 3.地域とのつながりを深めること

【BCPの策定について】

感染症発生時、自然災害発生時における業務継続計画のマニュアルを毎年見直し、講習・研修を実施している。

【利用者状況】

- (1) 生活状況

20名定員で現在19名利用中。対象は特定なし。

短期入所2室併設、直近3ヶ月平均で男性60%、女性1%未満で稼働。

障害支援区分は区分2～6までの方が混在している。日中は精神科デイケア、自立訓練、就労支援等に通所されている方もいるが、通所せず日中もホームで過ごす方もいる。外出に付き添いや介助が必要な方もおり、外部のヘルパーを利用したり、ホーム職員が同行する事もある。

食事や排泄、入浴に介助が必要な方もおり、その方に合わせて介助を行っている。不安や悩みがあると、不穏になったり日常生活に支障が出てくることがある為、日中～夜間を通して話を傾聴する事が多い。

(2) 余暇活動とその他活動

季節の行事イベント、誕生日のお祝いのご本人のリクエストメニューでの食事提供を行っている。カラオケを好む方が多く、イベント時は実施する事が多い。

(3) 苦情・事故の発生状況

苦情

アンケート調査を実施。

早出職員が朝食提供の為の調理を行うが、その際に物音が大きく、話し声もあり早い時間から目が覚めるとの相談あり。睡眠時間の妨げにならないよう、勤務体制の見直しと、職員へ注意喚起を行っている。

事故発生状況

9/21午前中、男性入居者1名の離設あり。スタッフ総出で探すも見つからず、警察へ捜索願を提出。19時過ぎに警察より連絡あり、発見。日中何も摂取していなかった為、軽い脱水はあったが、その他は特に異常なく帰所した。県と市に報告書提出。現在外出時は個別に対応中。

【意見交換】

K様より ホームでの生活は特に問題ないです。大丈夫です。

N様より 離設は本当に大変だと思う。今のホームの設備はしっかりしているのに、それでも離設があったりするんですね。ご本人さんがどうもなくて良かった。

A様より 地域との関わりがもっと持てるといいと思うが、地区の情報などを収集すればいいのか？

E様より Mさんが地区の事はよく知っている為、相談するといいかもしれない。

Y様より 地域のイベントに関しては地区の町づくり協議会に参加してみるのはいかがでしょうか。

M様より 来年のイベントについてはまだ決まっていないことも多いが、自分が企画をしている為、声をおかけします。

【施設内見学】

現地で、周辺・施設内（主に一階）を見学。

【会議まとめ】

- ・地域の交流が出来るよう、町づくり協議会などへの参加をしていく。
- ・地域交流の一環として、ホームに地域の方を招いてもちつき大会などを企画したい。
- ・アンケート調査の結果を踏まえ、サービス提供の改善を図る。
- ・意見交換時に、利用者へも意見を伺ったが、表情が硬く緊張していた。発言しやすい雰囲気作りと、予め聞きたい事や要望を聞いておく準備が必要だった。